

## 令和2年度第6回経営協議会議事要録

日 時 : 令和3年1月21日(木) 14:15 ~ 16:25

場 所 : Web会議(事務局棟3階特別会議室 ほか)

出席者 : 原田 信志、市川 聡夫、松本 泰道、宇佐川 毅、谷原 秀信、有松 正洋、  
鈴木 桂樹、谷 時雄、富澤 一仁、甲斐 隆博、桑野 幸徳、郷 通子、  
崎元 達郎、平田 雄一郎、田嶋 徹、芳賀 義雄、福島 絵美、村田 信一、  
古荘 文子、吉丸 良治

欠席者 : なし

陪 席 : 潮谷 義子、園田 隆則、立石 和裕、清水 聖幸、大谷 順、深町 公信、  
宮瀬 美津子

### 議 題

#### 1. 令和3年度予算編成の基本方針について

議事に先立ち、議長から、資料5に基づき、令和2年度文部科学省補正予算案における本学と関連のある項目について説明があった後、資料6に基づき、令和3年度国立大学関係予算案の概要、成果を中心とする実績状況に基づく運営費交付金配分における令和2年度からの変更内容及び国立大学法人等施設整備費の内示事項等について報告があった。

引き続き議長から、令和元年度から成果を中心とする実績状況に基づく配分が導入され、新型コロナウイルス感染症拡大による防止対策等に係る経費の確保など、厳しい環境における中で中期目標・年度計画を達成するための令和3年度予算編成の基本方針案を作成したので審議願いたい旨提案があった。

次いで、有松理事から、資料1に基づき令和2年度予算編成の概要等について説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、原案に一部加筆修正するとしてうえで了承された。

(意見交換の概要は次のとおり。◇は委員からの質問・意見、◆はそれに対する回答等)

◇ 現在、SDGs やカーボンニュートラルに関する話題は新型コロナウイルスと同じように重要なキーワードとなっているので、予算編成の基本方針の中に組み込んで頂きたい。

◆ SDGs やカーボンニュートラルについても記載するよう修正いたします。

#### 2. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書について

議長から、国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書について、11月の本会議の意見及び監事の意見を踏まえ作成したので審議願いたい旨提案があった後、資料2-1・2-2に基づき、内容等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

#### 3. 中期計画の一部変更について

議長から、社会文化科学教育部の組織改組に伴う中期計画の別表の一部変更について審議願

たい旨提案があった。

次いで深町副学長から、資料3に基づき、変更内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、議長から、本件については、1月28日開催の教育研究評議会及び役員会の議を経て文部科学省へ変更申請する旨付言があった。

#### 4. 令和4年度の医学部医学科臨時定員及び地域枠に係る構想について

議長から、医学部医学科臨時定員及び地域枠について、国から令和4年度の医学部臨時定員の暫定的な維持についての通知があったことを踏まえ、医学部と熊本県が協議し令和5年度以降も見据えた構想を策定したので審議願いたい旨提案があった。

次いで富澤医学部長から、資料4に基づき、内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、議長から、本件については、1月28日開催の教育研究評議会及び役員会の議を経て熊本県と書面による合意を締結する旨付言があった。

### 報告連絡

#### 1. 令和2年度第3次補正予算について

議題1「令和3年度予算編成の基本方針について」において報告

#### 2. 令和3年度予算内示事項について

議題1「令和3年度予算編成の基本方針について」において報告

#### 3. 令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果について

議長から、令和元年度に係る業務の実績に関する報告書について、12月23日付けで国立大学法人評価委員会から評価結果の通知があった旨報告があった。

次いで深町副学長から、資料7-1・7-2に基づき、評価結果の概要について説明があった。

#### 4. 寄附研究分野の廃止について

議長から、資料8に基づき、次のとおり寄附研究分野を廃止することとなった旨報告があった。

○ 大学院先端科学研究部「分子農学寄附研究分野」の廃止

・廃止日：令和3年3月31日

#### 5. 共同研究講座の更新及び一部変更について

議長から、資料9に基づき、次のとおり共同研究講座の設置期間更新及び一部変更を行うこととなった旨報告があった。

○ 大学院生命科学研究部「サイエンスファーム生体機能化学共同研究講座」の設置期間更新

・更新期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）

○ 大学院生命科学研究部「大正製薬・グローバル伝統医薬資源開発講座」の設置期間の3ヶ月延長

・設置期間：平成30年1月1日～令和3年3月31日（3年3ヶ月）

## 意見交換

### 1. 熊本大学病院の経営状況等について

谷原病院長から、資料10に基づき、病院での新型コロナウイルス感染症への取組とこの影響を踏まえた、今年度の経営状況等について説明があり、種々意見交換が行われた。

(意見交換の概要は次のとおり。◇は委員からの質問・意見、◆はそれに対する回答等)

- ◇ 熊本県においても新型コロナウイルスの感染拡大状況が非常に厳しい状況にある中、熊本大学病院には人的支援や医療技術の提供等ご尽力いただき、非常に感謝している。今後も協力し、この危機的状況を乗り切っていきたい。

以 上

○ 次回開催：令和3年3月11日（木）学長選考会議終了後（予定）

#### <配布資料>

資料 1	令和3年度熊本大学予算編成の基本方針（案）
資料 2-1	国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書
資料 2-2	国立大学法人ガバナンス・コード適合状況等調査表
資料 3	国立大学法人熊本大学の中期計画新旧対照表（案）
資料 4	令和4年度の医学部臨時定員の暫定的な維持について（通知）ほか
資料 5	令和2年度文部科学省第3次補正予算（案）
資料 6	令和3年度国立大学法人運営費交付金予定額の構成 ほか
資料 7-1	令和元年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（通知）ほか
資料 7-2	令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果整理表
資料 8	寄附研究分野の廃止について ほか
資料 9	共同研究講座の更新及び一部変更について ほか
資料 10	熊本大学病院の経営状況等について